

「17LIVE」グローバルに展開する日本企業へ グローバル拠点を日本に定め新ブランド方針を発表

17LIVE株式会社(東京都港区、代表取締役:小野 裕史 URL:<https://jp.17live.com/>)が運営する日本No.1(※1)ライブ配信アプリ「17LIVE(ワンセブンライブ)」は、2021年末までに日本の17LIVE株式会社が、17LIVEグループのグローバル本社になることをお知らせいたします。日本発のグローバル会社として、経営の本社となる日本を拠点とし、各地域への事業展開のスピード化と組織のさらなる活性化をはかります。

これに伴い2021年9月10日(金)、社名、ロゴ、ミッションステートメントを一新し、グローバルに展開する日本企業として、世界6箇所に拠点をもち、5,000万以上の登録者を達成しているライブ配信プラットフォーム事業を推進してまいります。

■新社名

17LIVE(ワンセブンライブ)株式会社

<新社名について>

日本で「イチナナライブ」、台湾では「イーチャーライブ」、アメリカでは「LIVIT(リビット)」と、地域ごとに異なるサービスの呼称を「ワンセブンライブ」に統一し、グローバルブランドとしてのポジションを明確にいたします。また、ライブ配信プラットフォームも同様に「17LIVE(ワンセブンライブ)」に変更いたします。

■新ミッション

「ライブ」テクノロジーを通して、人と人のつながりを豊かにすること。

■新ロゴ



<新ロゴについて>

強調した1と7の数字には、「1つの空の下、7つの大陸を越えて一緒につながる」という想いを込めました。赤はライブ配信の躍動や楽しさ、白はライブにおける”ありのまま”の部分を表しています。さらに、赤は生放送中であることを示す「ON AIR」のマークをイメージしています。かつてテレビやラジオが大衆文化を育んだように、17LIVE(ワンセブンライブ)は次世代のコミュニケーション文化をうみだすプラットフォームを目指してまいります。

■代表取締役／Global CEO 小野裕史コメント

2015年に台湾にて創業し、2017年から日本にてサービスを展開する当社は、現在世界6カ国に拠点を置き、従業員900人以上を超える企業へと成長してまいりました。日本にローンチして4周年目を迎え、日本に本社を移管することで、日本発のグローバルカンパニーとなります。「ライブ配信プラットフォーム」のさらなる成長を見据え、時代と共に進化し続けるテクノロジーの力と共に、これからも、誰とでもこの瞬間に繋がれる新しいコミュニケーションのあり方を、皆様と共に創造し続けてまいります。

■「17LIVE」視聴方法

以下より無料の「17LIVE」アプリをダウンロードし、アカウントをご登録ください。(※2)

アプリダウンロード：<https://17apps.onelink.me/i7CY/17LivePR>



(※1) App Annie データより引用 ダウンロード数および売上(2020年1月～12月)

(※2) アプリ内には一部有料のメニュー・コンテンツがあります。なお、通信料はお客様のご負担となります。

■「17LIVE」について

“「ライブ」テクノロジーを通して、人と人のつながりを豊かにすること”をミッションに掲げる「17LIVE(ワンセブンライブ)」は、日本 No.1(※1)ライブ配信プラットフォームです。ひとつの空のもと、七つの大陸を舞台に、すべての瞬間を楽しむことができる世界を目指しております。世界で5,000万に上る登録者数(2021年9月時点)を達成しています。

「17LIVE」公式 HP: <https://jp.17.live/>

Twitter: <https://twitter.com/17livejp>

Facebook: <https://www.facebook.com/17LIVEJP/>

Instagram: <https://www.instagram.com/17livejp/>

YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UCFf5qroAMTQ6x32YVjOcQBw>